

取扱説明書

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書にしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後1年以内に故障した場合には無償修理または交換いたします。
 - 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。
 - 無償保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
 - (ニ) 本書の提示がない場合。
 - (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - (ヘ) 消耗部品。
 - (ト) 故障の原因が本商品以外に起因する場合。
 - (チ) その他取扱説明書（本書）に記載されていない使用方法による故障および損傷。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
 - この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 - 補修用部品は製造打ち切り後、最低5年間保有しています。

品質保証書

このたびは、オムロン商品をお買い求めいただきありがとうございます。商品は厳重な検査をおこない高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、保証規定によりお買い上げ後、一年間は無償修理または交換いたします。

※商品の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。
This warranty is valid only in Japan.

※以下につきましては、必ず販売店にて、記入捺印していただくください。

販売名 オムロン 吸入器スチームサワ NE-S18	お買い上げ店名
ご芳名	
ご住所	(印)
TEL ()	住 所
	TEL ()
	お買い上げ年月日 年 月 日

製造販売元
オムロンヘルスケア株式会社
〒615-0084 京都府京都市右京区山ノ内山ノ下町24番地



オムロン健康商品・修理・別売品・消耗品に関するお問い合わせは

オムロンお客様サービスセンター **ダイヤルは正確に**

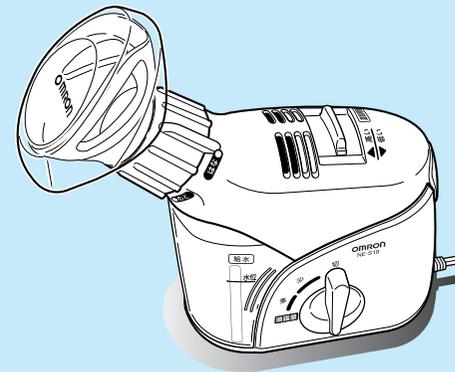
電話 **0120-30-6606** 通話料無料

FAX **0120-10-1625** 通話料無料

受付時間
9:00~19:00 月~金（祝日を除く）
都合によりお休みをいただいたり、
受付時間帯を変更させていただく
ことがありますのでご了承ください。

ホームページ <http://www.healthcare.omron.co.jp/>
※通信料はお客様ご負担となります。（別売品・消耗品は、インターネットでもお求めいただけます。）

オムロン吸入器スチームサワ NE-S18



スチームサワ

- このたびは、オムロン商品をお買い上げいただきましてありがとうございました。
- 安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
- 本書は、いつもお手元においてご使用ください。
- 本書は品質保証書を兼ねています。紛失しないように保管してください。
- 本書に記載しているイラストはイメージ図です。

A Good Sense of Health

目次

ご使用前に

- 安全上のご注意 1
- 次のものが入っていますか? 6
- 各部の名前 7
- この吸入器の使い方 9

吸入のしかた

- 準備する 11
- 吸入する 17

困ったときに・保証など

- おかしいな?と思ったら 21
- お手入れと保管 23
- 仕様 29
- 別売品について 30
- 保証規定/品質保証書 裏表紙

警告

- 耳鼻咽喉や呼吸器に疾患（副鼻腔炎、喘息、気管支炎など）のある方や過去にあった方は、専門の医師にご相談の上、ご使用ください。
- 薬剤を用いての吸入療法には使用できません。症状が悪化する原因になります。本製品の機能が低下する原因になります。

安全上のご注意

お使いになる前に必ず
お読みください

ご使用の前に

ご使用の前に

- ここに示した警告サインと図記号の例は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。
- 表示と意味は次のようになっています。

警告サインの内容について

警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

図記号の例



●記号は強制(必ず守ることを)を示します。具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。上図は“一般的な強制”を示します。



⊘記号は禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに文章や絵で示します。上図は“一般的な禁止”を示します。



△記号は注意(警告・危険を含む)を示します。具体的な注意内容は、△の中や近くに文章や絵で示します。上図は“高温注意”を示します。

警告

耳鼻咽喉や呼吸器に疾患(副鼻腔炎、喘息、気管支炎など)のある方や過去にあった方は、専門の医師に相談の上、ご使用ください。

- ・症状が悪化する原因になります。

使用中に体に異常があらわれたり、異常を感じたときには、すぐに使用を中止し、医師に相談してください。

- ・症状悪化などのトラブルにつながる原因になります。

薬剤を用いての吸入療法に使用しないでください。また、吸入水に薬液は絶対に使用しないでください。

- ・症状が悪化する原因になります。
- ・本製品の機能が低下する原因になります。



必ず守ること



してはいけないこと

警告

乳幼児や自分で意思表示できない人には使用しないでください。

- ・事故やトラブル、やけどの原因になります。

ボイラータンクには水(水道水)以外は入れないでください。

- ・故障や事故、トラブルの原因になります。

他の治療器との同時使用はしないでください。

- ・体調不良ややけどの原因になります。

吸入以外の目的に使用しないでください。また、使用中や使用直後に本体を傾けたり、ゆすったりしないでください。

- ・事故やトラブル、感電、やけどの原因になります。

傷んだ電源コードや電源プラグは使用しないでください。

- ・感電やショート、発火の原因になります。

本体を手で持って使用しないでください。

- ・やけどの原因になります。

吸水チューブが折れ曲がった状態で吸入しないでください。

- ・やけどの原因になります。

噴霧中に吸入口の中をのぞかないでください。

- ・蒸気により目を痛めたり、やけどをする原因になります。

吸入時、吸入口の穴を手やタオルなどで、ふさがないようにください。

- ・やけどの原因になります。

お子さまが吸入する場合は、必ず大人が付き添い目を離さないでください。

- ・事故やトラブル、やけどの原因になります。

使用中はタンクキャップを外さないでください。

- ・事故やトラブル、やけどの原因になります。

のど／はな切り替えツマミ、吸入口を必ず付けてご使用ください。

- ・蒸気により目を痛めたり、やけどをする原因になります。

使用中や使用後10分以内はタンクキャップを開けないでください。

- ・やけどの原因になります。



してはいけないこと



高温注意

警告

ボイラータンクの注水線を越えて水を入れないでください。
 ・ やけどの原因になります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
 ・ 感電やケガの原因になります。

電源コードや本体を濡らしたり、濡れた手でふれないでください。
 ・ 感電やケガの原因になります。



使用中に異常が生じ、点検をする場合は、電源／噴霧量スイッチを「切」にし、電源プラグを抜いて、10分以上冷ましてからおこなってください。
 ・ やけどの原因になります。

本体を水洗いしたり、通気孔に水などをかけないでください。
 ・ 漏電、感電の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外では使用しないでください。
 ・ タコ足配線などにより定格を超えると、火災の原因になります。



空炊きしないでください。
 ・ 故障や火災、やけどの原因になります。

注意

電源／噴霧量スイッチは「少」か「多」の印に合わせてご使用ください。
 ・ 故障の原因になります。



電源プラグのホコリはふき取ってください。
 ・ 感電やショート、発火の原因になります。

電源プラグはしっかり根元まで差し込んでください。
 ・ 感電やショート、発火の原因になります。

注意

製品に故障を発見した場合は、使用をすぐに中止し、電源／噴霧量スイッチを「切」にし、電源プラグを抜いてオムロンお客様サービスセンターへご相談ください。(裏表紙)
 ・ 感電やショート、発火の原因になります。



部品の取り付け、取り外し、お手入れの前には、電源プラグを抜いてください。
 ・ 感電やケガの原因になります。



使用中に停電したときは、ただちに電源／噴霧量スイッチを「切」にし、電源プラグを抜いてください。
 ・ 事故やトラブルの原因になります。

電源コードの取り扱いは以下の項目に注意してください。
 ■傷つけない ■破損させない ■加工しない
 ■無理に曲げたり、引っ張らない ■ねじらない
 ■使用時は束ねない ■重い物をのせない ■挟み込まない
 ・ 感電や火災、故障の原因になります。



浴室など、湿気が多い場所で使わないでください。
 ・ 火災、感電の原因になります。

分解や修理、改造をおこなわないでください。
 ・ 発火したり、故障や事故の原因になります。



使用後は電源／噴霧量スイッチを「切」にし、電源プラグを抜いてください。
 ・ やけどや、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。
 ・ 電源コードの断線やショートにより、火災や感電の原因になります。

安全上のご注意

⚠️ 注意

給・排水カップの「給水」側には絶対にお湯を入れないでください。

- 噴霧温度が高くなりすぎ、やけどの原因になります。

高温となる箇所には動作中または動作停止直後にふれないでください。

- やけどの原因になります。

温度を低く調節しても熱く感じる時は顔を吸入口から離してお使いください。

- やけどの原因になります。

霧が出なくなったり、弱くなったら終了です。すぐに電源を切ってください。

- やけどや事故、トラブルの原因になります。



お願い

設置時

振動・衝撃などのない場所、水平な安定した場所、水のかからない場所などに設置してください。

使用時

初めて使用するときや、長期間使用しなかった後に使用するとき、給・排水カップなどを洗浄してください。

使用后

使用後は必ず給・排水カップとボイラータンクの水を捨ててください。本商品の部品は煮沸消毒できません。

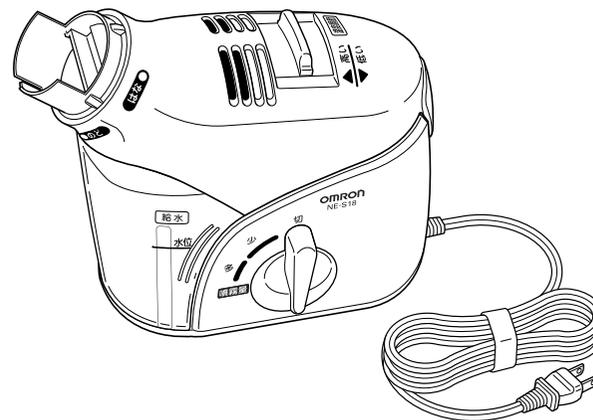
本商品を破棄するときは、お住まいの市区町村の指導に従ってください。

- 環境汚染の原因になります。

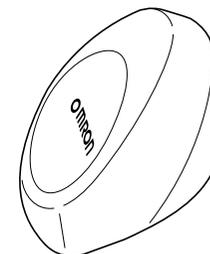
次のものが
入っていますか？

箱の中には次のものが入っています。万一、不足のものがありましたら、オムロンお客様サービスセンター（☎電話 0120-30-6606）までご連絡ください。

1. 本体

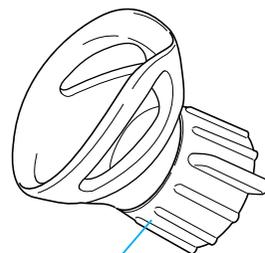


2. 吸入口カバー



3. 吸入口

4. のど／はな切り替え
ツマミ

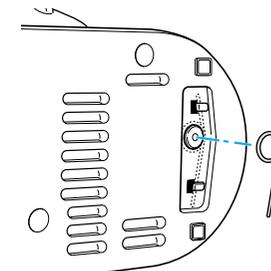


※のど／はな切り替えツマミは取り外しやすくなっています。

5. 計量カップ



6. ノズル清掃ピン



※本体底面にあります。

7. 排水案内ガイド



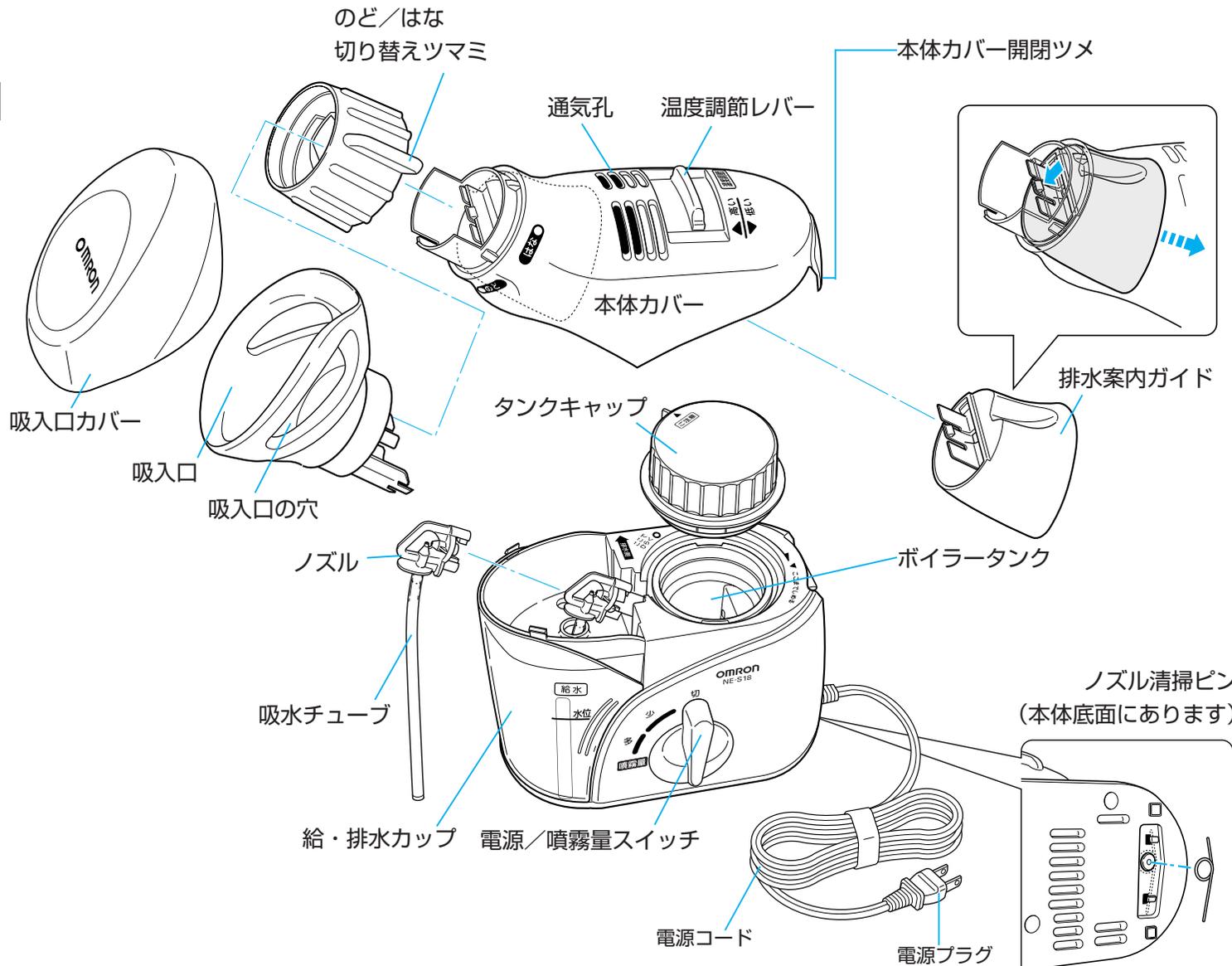
8. 取扱説明書

(本書：品質保証書付き)

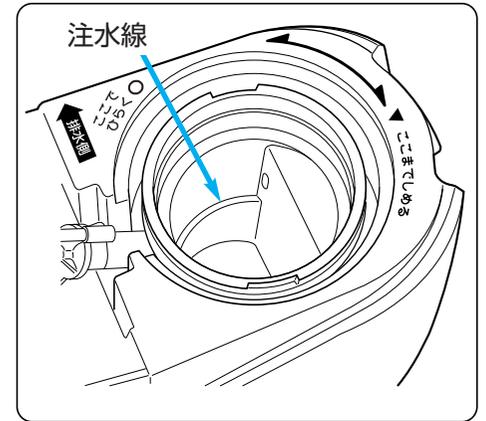
各部の名前

ご使用前の前に

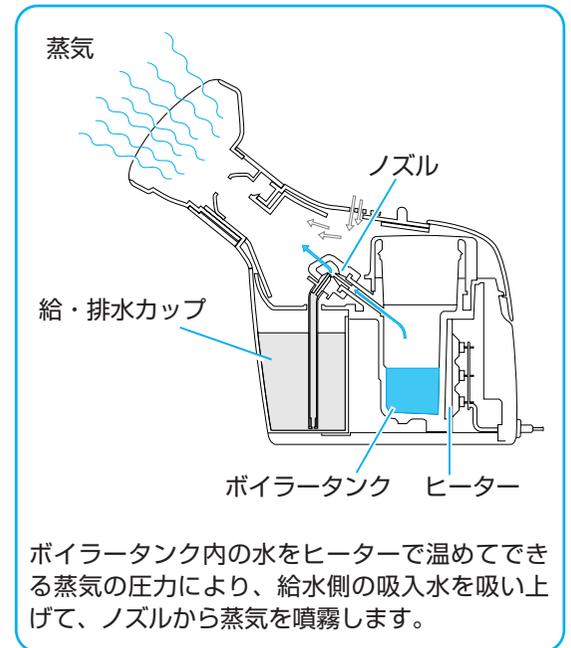
ご使用前の前に



ボイラータンク内



動作イメージ図



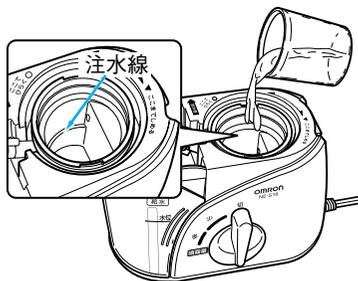
この吸入器の使い方

NE-S18はこのような流れで使います。

初めてお使いのときや、長期間使用しなかった後に使用するときは部品を洗浄してください。
(お手入れと保管 23~27ページ)

ボイラータンクや吸入水には、水道水をご使用ください

準備する



ボイラータンクに水を入れる

ボイラータンクに水を入れます。
(準備する 11~13ページ)

吸入水を入れる

給・排水カップに吸入水を入れます。
(準備する 14~15ページ)

吸入口を取り付ける

吸入口を本体にセットします。
(準備する 16ページ)

吸入する



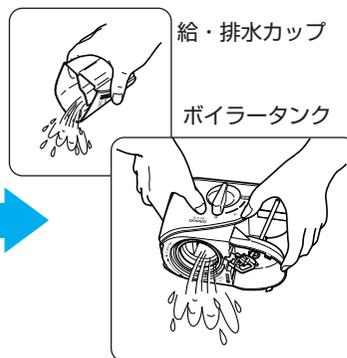
「のど」か「はな」を選ぶ

- ・電源／噴霧量スイッチで噴霧量を選択します。
- ・温度調節レバーで温度を調節します。
(吸入する 19ページ)

★ポイント

- ・初めは噴霧量は「少」、温度調節は「低い」で吸入してください。

吸入が終わったら水を捨てる



★ポイント

- ・電源プラグを抜き、本体が冷めるまで10分以上待ちます。

お手入れと保管

各部品を取り外します。

(25~27ページ)

- ・水洗いする部品と、拭き取る部品に分けてお手入れをします。

(お手入れと保管 23~27ページ)

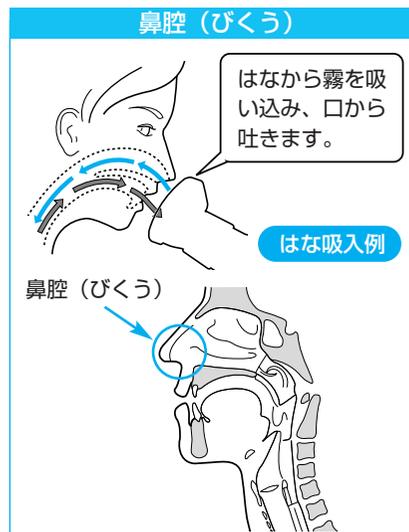
NE-S18はのどやはなを温かい霧で加湿・加温し、粘膜の再生作用を助け、のどのイガイガやはなのムズムズした不快感をやわらげます。

この部分に効果があります

のど吸入のとき



はな吸入のとき



準備する

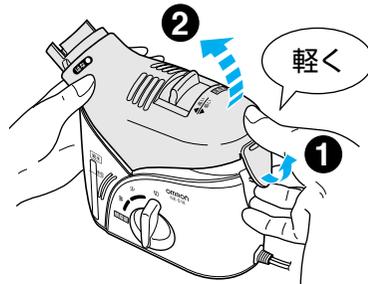
準備の前に本体の電源/噴霧量スイッチを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜いておきます。

ボイラータンクや給・排水カップには水（水道水）を入れます。

1 本体カバーとタンクキャップを外す

1 本体カバーを外す

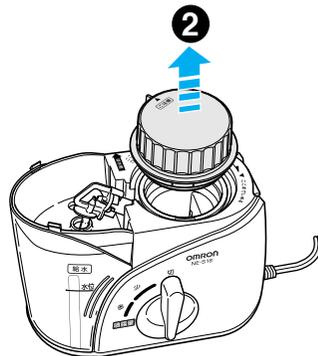
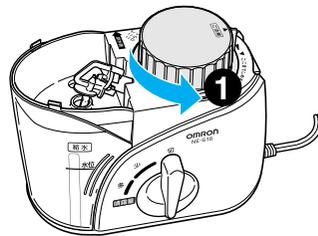
- 1 本体カバー開閉ツメを図のように軽く手前に引きます。
- 2 本体カバーを持ち上げて取り外します。



※本体内部（ボイラータンク、吸水チューブ等）に水滴が付着していることがあります。これは噴霧テストの水分が残っているもので、衛生上の問題はありません。

2 タンクキャップを外す

- 1 タンクキャップを矢印方向に回してゆるめます。
- 2 タンクキャップを上を持ち上げて外します。



2 ボイラータンクに水を入れる

ボイラータンクには、水（水道水）以外のもの（薬液、食塩水など）は、絶対に入れないでください。故障の原因になります。

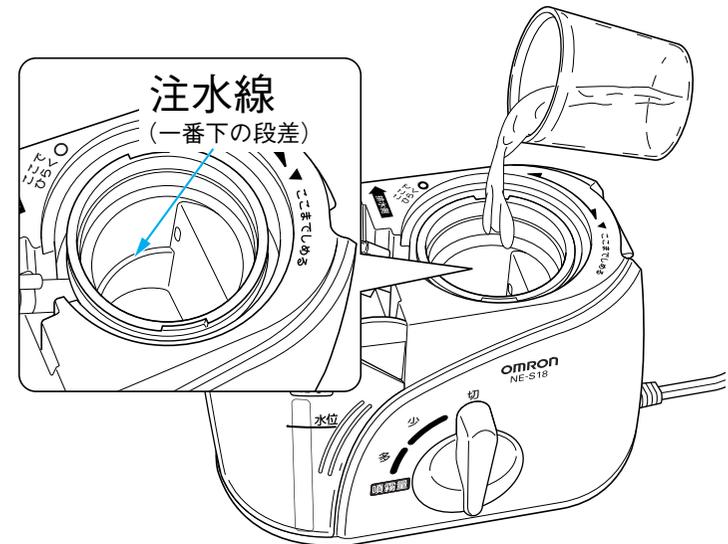
※ボイラータンク内部に白い粉状の模様が見受けられる場合がありますが、耐熱性プラスチックの補強材であり、安全衛生上、機能上問題はありません。

1 水を用意する

水量は約40 mLです。
付属の計量カップをご使用ください。

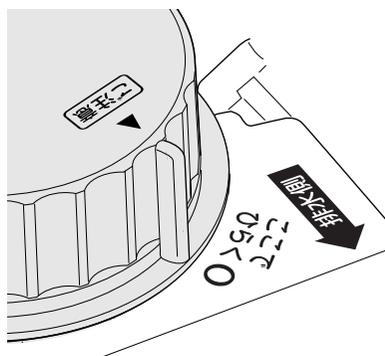
2 注水線まで水を入れる

ボイラータンク内側の注水線（一番下の段差）まで水を入れてください。

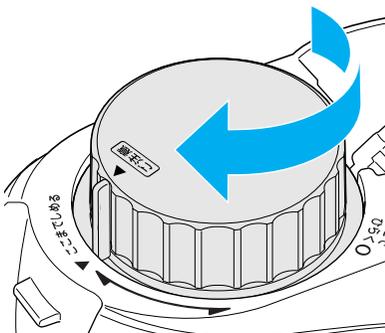


3 タンクキャップを確実に閉める

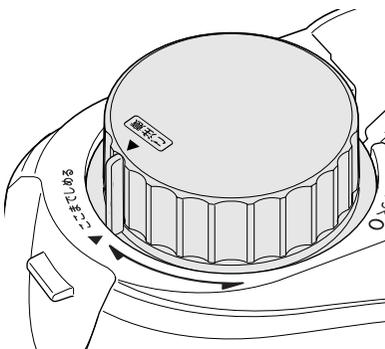
1 タンクキャップの「▲」と本体の「○」を合わせる
 タンクキャップの「▲」と本体の「ここでひらく○」を合わせます。



2 「▲」と「○」を合わせたら右に回す



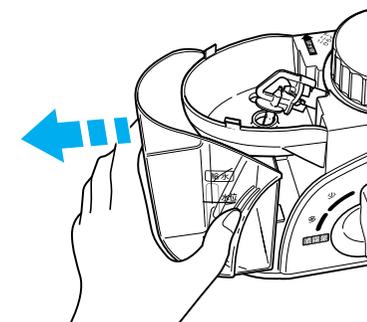
3 確実に閉める
 タンクキャップの「▲」と本体の「▼ここまでしめる」が合うまで回して閉めます。



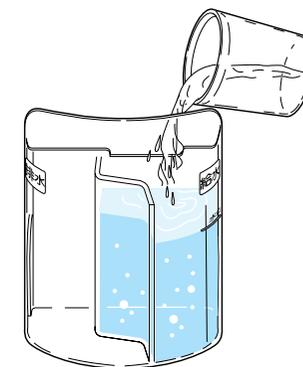
4 吸入水を入れる

吸入水には、水（水道水）をご使用ください。

1 給・排水カップを取り出す
 給・排水カップを矢印方向に引いて取り出します。



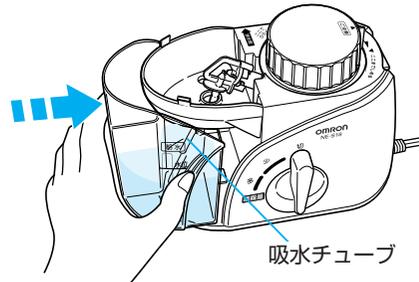
2 給・排水カップの給水側に吸入水（水道水）を入れる
 ■水量は、約120mLです。
 ■「水位」線まで入れてください。
 ■噴霧量が「少」のとき約12分、「多」のとき約7分吸入できます。



5 給・排水カップと本体カバーをセットする

1 給・排水カップをセットする

吸水チューブは給水側に入れてください。



確認しましょう!

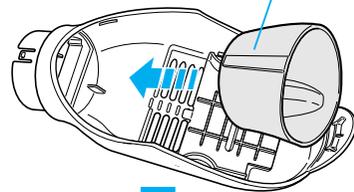
- ・吸水チューブが折れ曲がっていませんか?



2 本体カバーを裏返し、排水案内ガイドを取り付ける

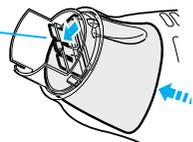
吸入口側のツメ受けに、排水案内ガイドのツメを合わせて取り付けます。

本体カバー裏面 排水案内ガイド



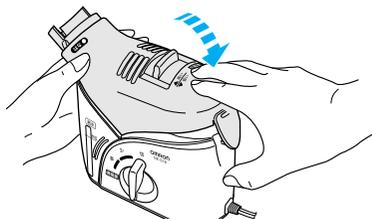
上から見た透視図です

ツメ受けに、ツメを合わせます。



3 本体カバーをセットする

本体カバーを上から軽く押して閉めます。



6 部品を本体にセットする

1 吸入口、のど／はな切り替えツマミを組み立てる

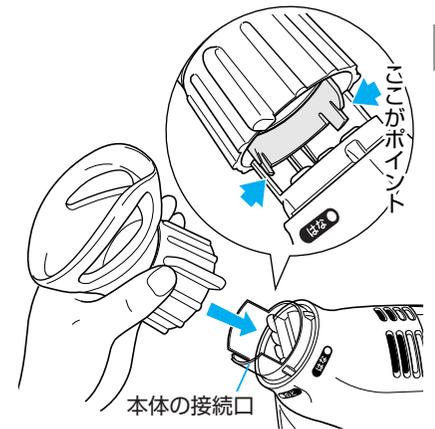
右図のような状態にして組み立てます。



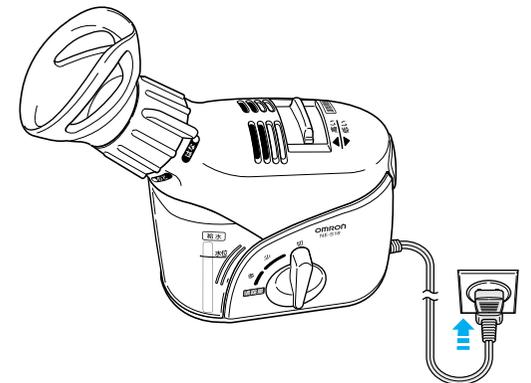
2 組み立てた部品を本体の接続口にセットする

組み立てた、のど／はな切り替えツマミと吸入口を本体の接続口にまっすぐ差し込んでセットしてください。

※曲げて無理に差し込むと部品が破損する場合があります。



7 電源プラグをコンセントに接続する



これで準備ができました。

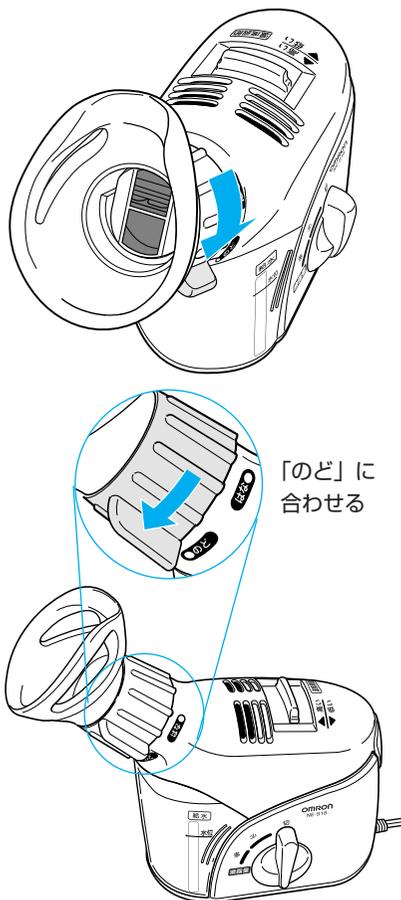
吸入する

準備ができれば吸入を開始します。
給・排水カップの「給水」側に入れた吸入水を吸入します。はじめは、温度調節レバーを「低い」にしておいてください。吸入中にお好みの温度に調節します。

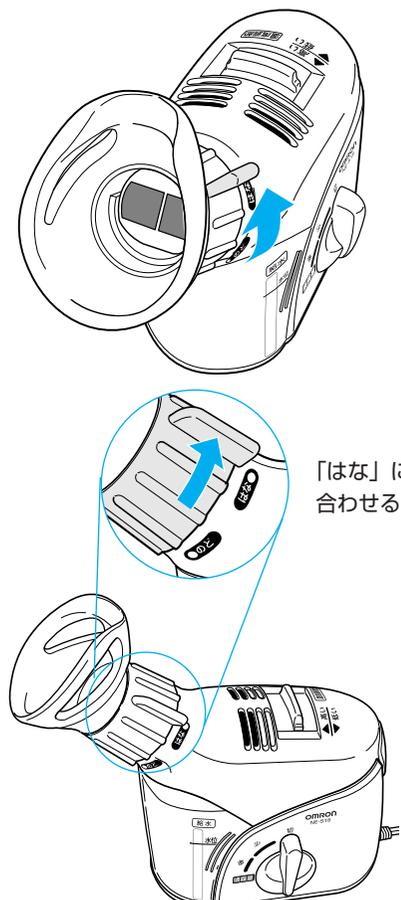
1 「のど」か「はな」を選択する

のど／はな切り替えツマミを回して「のど」か「はな」に合わせます。

のど吸入の場合



はな吸入の場合

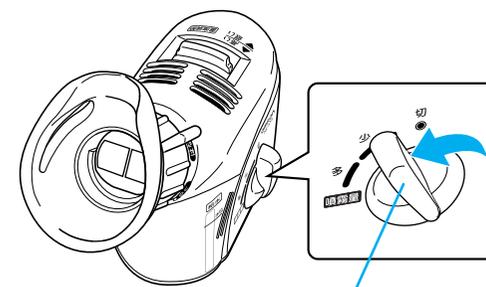


2 電源を入れる

電源／噴霧量スイッチを左に回し、噴霧量の「少」に合わせます。

約30秒後に噴霧がはじまります。

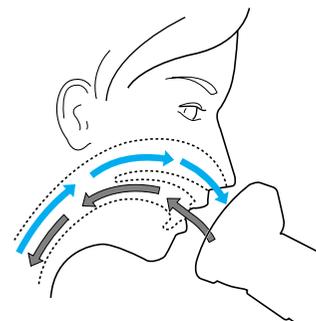
※はじめは噴霧量を「少」に、温度調節を「低い」にしてお使いください。



カチッと音がするまで回し、確実に「少」に合わせる

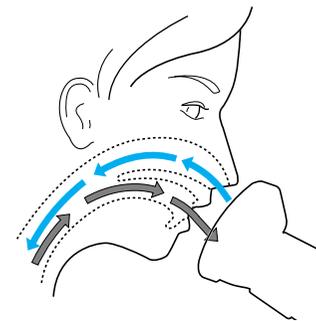
3 吸入する

のど吸入の場合



口からゆっくり霧を吸い込み、はなから吐きます。

はな吸入の場合

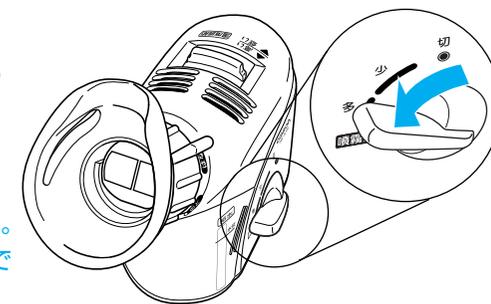


はなからゆっくり霧を吸い込み、口から吐きます。

4 噴霧量を選択する

電源／噴霧量スイッチで「少」か「多」を選択します。

※カチッと音がするまで回します。「少」と「多」の間で止めないでください。



吸入する

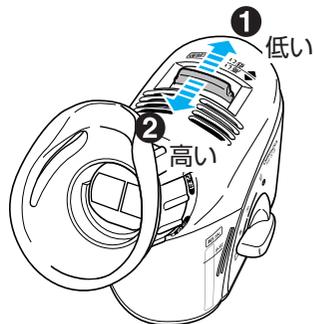
吸入のしかた

吸入のしかた

5 噴霧温度を調節する

温度調節レバーで
温度調節をする

①「低い」から②「高い」の間で
温度調節します。

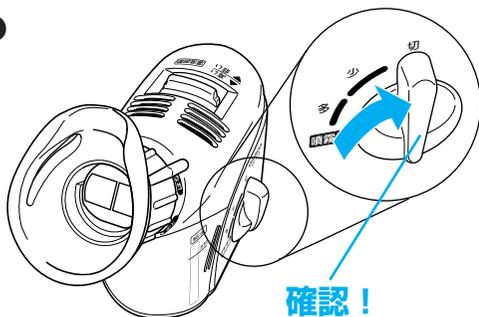


霧が出なくなったら、吸入終了です

6 すぐに電源を切る

電源／噴霧量スイッチを
「切」にして電源を切る

※噴霧終了後、給・排水カップ
の吸水側の水が残っている
ことがあります。異常では
ありません。

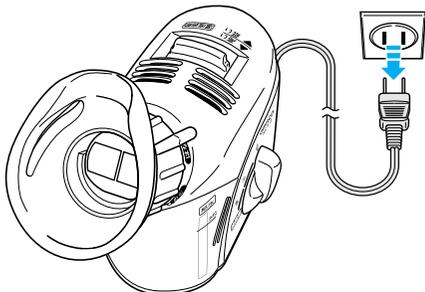


確認!

カチッと音がするまで回し、
確実に「切」に合わせます。

7 電源プラグを コンセントから 抜く

本体が冷めるまで
10分以上待つ



8 水を捨てる

1 吸入水を捨てる

給・排水カップに残った吸入水を
捨てます。

給・排水カップの取り出し方は
(準備する 14ページ)

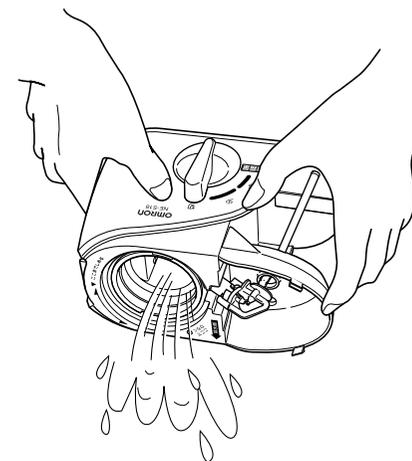


2 ボイラータンクの水を捨てる

本体カバーと、タンクキャップを
外し、ボイラータンクの水を捨て
ます。

本体カバー、タンクキャップの取り外
し方は (準備する 11ページ)

※電源／噴霧量スイッチに水がかか
らないように、図のような向きに持
って捨ててください。



おかしいな?と思ったら

困ったときに・保証など

こんなとき	原因	対処のしかた
使用中、急に噴霧が停止したり、タンクキャップのまわりから多量の蒸気が漏れてきた	ノズルが目詰まりしている	ノズルを清掃します (☞ 27ページ)
	タンクキャップが正しく閉まっていない	タンクキャップを確実に閉めます (☞ 13ページ)
使用中、ノズルから頻繁に熱湯が噴射する	吸水チューブが「排水」側に入っている	吸水チューブを「給水」側に入れます (☞ 15ページ)
	ボイラータンクに水を入れすぎている	一度水を捨て、付属の計量カップ一杯分の水(約40 mL)を入れ直します (☞ 12ページ)
誤って本体を水で濡らしてしまった	電源が入っている場合は、すぐに電源/噴霧量スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜きます。本体の水分を乾いた布でふき取り、十分に乾燥させた後ご使用ください	
電源を入れても蒸気が出てこない	電源プラグが正しくコンセントに差し込まれていない	確実に接続します (☞ 16ページ)
	ボイラータンクに水が入っていない	「注水線」まで水を入れます (☞ 12ページ)
	ノズルに何かつまっている	ノズルを清掃します (☞ 27ページ)
	電源/噴霧量スイッチが「少」か「多」を選択されていない	「少」、「多」を正しく選択して電源を入れます (☞ 18ページ)
いつまでも本体が熱い	電源/噴霧量スイッチが「切」になっていない	電源/噴霧量スイッチを確実に「切」に合わせてください (☞ 19ページ)
急に噴霧が止まった	ノズルに何かつまっている	ノズルを清掃します (☞ 27ページ)

困ったときに・保証など

こんなとき	原因	対処のしかた
急に噴霧が止まった	ボイラータンクに水が入っていない	「注水線」まで水を入れます (☞ 12ページ)
霧の出が悪い	ノズルに何かつまっている	ノズルを清掃します (☞ 27ページ)
	タンクキャップが正しく閉まっていない	タンクキャップを確実に閉めます (☞ 13ページ)
	吸水チューブが途中で折れ曲がっている	吸水チューブをまっすぐに入れます (☞ 15ページ)
	給・排水カップの「給水」側に吸水チューブが入っていない	吸水チューブを「給水」側に入れます (☞ 15ページ)
噴霧の温度が高すぎる	給・排水カップの「給水」側に吸入水が入っていない	吸入水を「給水」側に入れます (☞ 14ページ)
	給・排水カップの「給水」側に吸入チューブが入っていない	吸水チューブを「給水」側に入れます (☞ 15ページ)
	給・排水カップの「給水」側に吸入水が入っていない	吸入水を「給水」側に入れます (☞ 14ページ)
	吸水チューブが途中で折れ曲がっている	吸水チューブをまっすぐに入れます (☞ 15ページ)
	温度調節をしていない	温度調節レバーで調節します (☞ 19ページ) 調節しても熱く感じるときは、顔を吸入口から離して使います

※上記の方法でも、直らない場合はオムロンお客様サービスセンターまでお問い合わせください。(☞ 裏表紙)

お手入れと保管

お手入れは製品を清潔に保ち、長持ちさせるポイントです。

まず部品を外し、洗えるものと拭き取るものを分けます。

お手入れ方法

いつも清潔にしてお使いください。

電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて本体を十分に冷ましてからお手入れをしてください。

本体以外は、水洗いができます。

本体の汚れは乾いたやわらかい布で拭き取ってください。

本体の汚れがひどいときは水または中性洗剤をしみこませ、よく絞った布で拭き取り、やわらかい布で拭きしてください。

※本体内部に水などが入らないようにしてください。

■お手入れと保管の注意

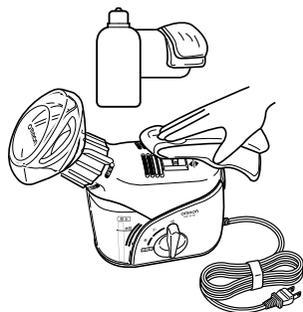
汚れを落とすとき、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。

次のようなところに保管しないでください。

- ・水のかかるところ。
- ・高温・多湿、直射日光、ホコリ、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ。
- ・傾斜、振動、衝撃のあるところ。
- ・化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ。

乳幼児の手の届かないところに置いてください。

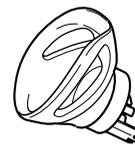
※上記の注意事項、その他の正しい使用方法をお守りいただけない場合は、品質に責任を負いかねます。



■水洗いできる部品 <煮沸消毒はできません>



吸入口カバー



吸入口



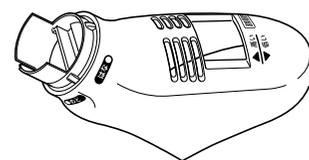
のど／はな
切り替えツマミ



計量カップ



ノズル



本体カバー



給・排水カップ



タンクキャップ

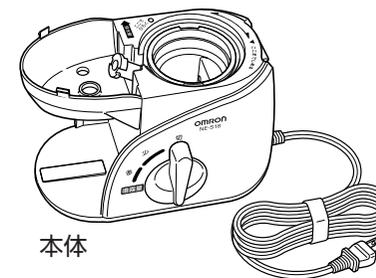


排水案内ガイド



温度調節レバー

■拭き取る部品



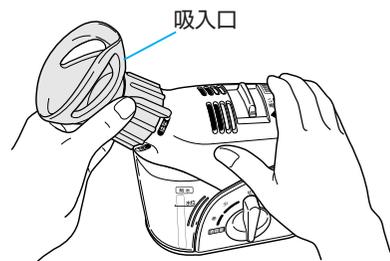
本体

水洗いでできる部品の取り外し方

吸入口を外す

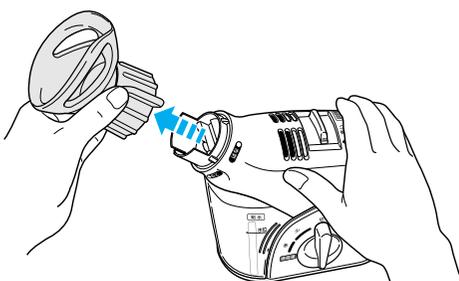
① 本体を押さえ、吸入口をつまむ

図のように本体を押さえ、もう片方の手で吸入口をつまみます。



② 吸入口を本体から抜く

つまんだまま吸入口を矢印方向に引っ張り、本体カバーから抜くと、取り外すことができます。



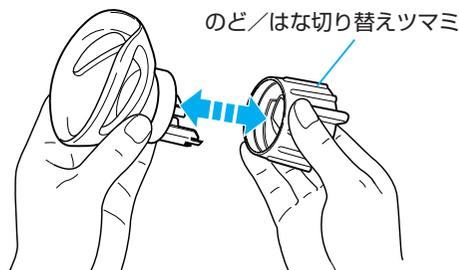
のど／はな切り替えツマミを外す

① のど／はな切り替えツマミと吸入口を図のように指先でつまむ



② のど／はな切り替えツマミと吸入口を引っ張る

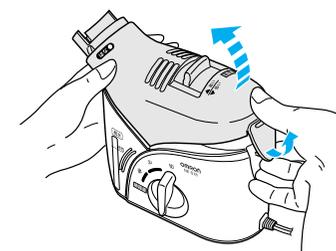
のど／はな切り替えツマミと、吸入口を両方向に引っ張り、吸入口から取り外すことができます。



排水案内ガイドを外す

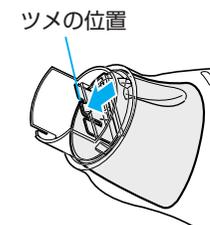
① 本体カバーを外す

本体カバーの取り外し方は (準備する 11ページ)



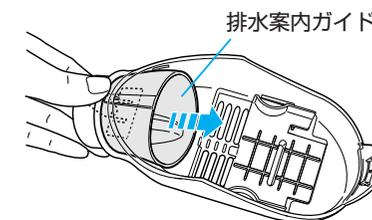
② ツメの位置を確認する

吸入口側のツメ受けに乗っている排水案内ガイドのツメの位置を確認して、本体カバーを裏返します。



③ 排水案内ガイドを取り外す

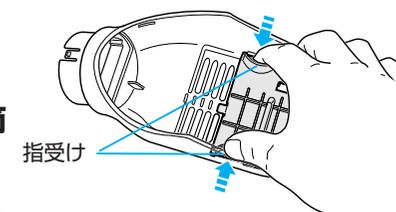
指先でツメを矢印方向に押して、固定を解除すると、本体カバーから排水案内ガイドを取り外すことができます。



温度調節レバーを外す

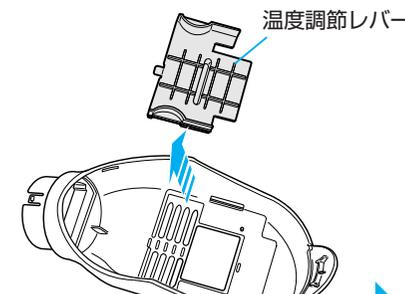
① 温度調節レバーを「低い」にして本体カバーを裏返し、温度調節レバーの指受けをつまむ

指受けに指を入れ、指先を寄せるように力強くつまみます。



② 持ち上げて外す

そのまま上に持ち上げると本体カバーから温度調節レバーを取り外すことができます。



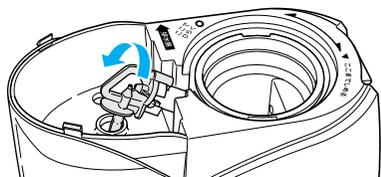
困ったときに・保証など

困ったときに・保証など

ノズルを外す

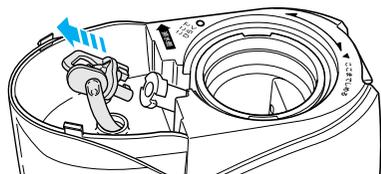
① ノズルを回す

図のように矢印方向に約90度回すと固定が解除されます。



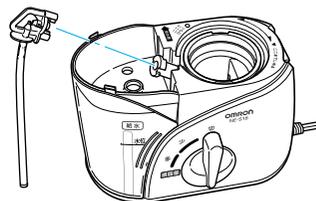
② ノズルが外れたか確認する

本体からノズルが外れたことを確認します。



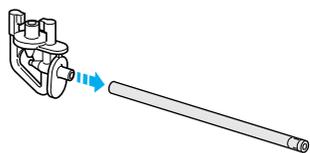
③ 外したノズルを引き抜く

本体から吸水チューブとともに引き抜きます。



ノズルの清掃のしかた

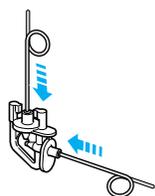
① ノズルの吸水チューブを引き抜きます。



② 水道の蛇口から水で洗います。



ノズルが詰まったときは、図のようにノズル清掃ピンを差し込んで汚れを取ります。



収納方法

お手入れが終わったら、よく乾燥させてから、外した部品を取り付けて保管してください。各部品の取り付け方法は、取り外しの逆の順序でおこないます。

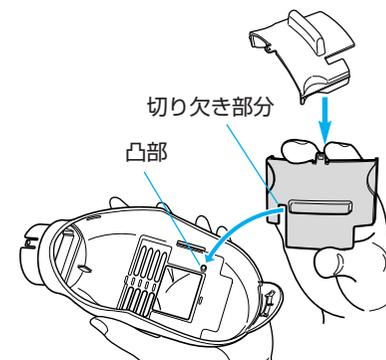
なお、温度調節レバーの取り付け方は下記を参照してください。

温度調節レバーの取り付け方

① 本体カバーを裏返す

本体カバーを手に持ち、もう片方の手で右図のように温度調節レバーを持ちます。

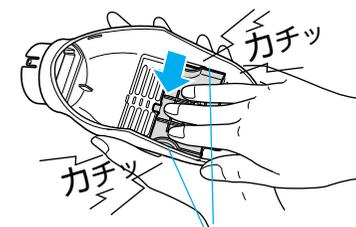
※切り欠き部分と凸部が同じ側面（小指側）になるように持ちます。



② 温度調節レバーを押す

温度調節レバーは通気孔がすべて見える「低い」の位置に置き、左右からカチッと音がするまで上から強く押して取り付けます。

※本体カバー左右のミゾに温度調節レバーの取り付け部分が入るようにします。

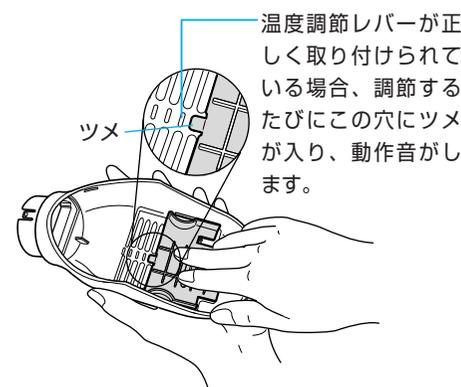


本体カバー左右のミゾに温度調節レバーを確実に入れてください。

③ 取り付けができたか確認する

温度調節レバーを動かしてみます。調節のたびにカチ、カチと動作音がして円滑に通気孔の調節ができれば取り付けは完了です。

※動かしてもカチ、カチと動作音がしないときは、正しく取り付けられていません。もう一度やり直してください。



仕様

医療機器認証番号	21500BZZ00393000
類別	機械器具76 医療用吸入器
一般的名称	家庭用電熱式吸入器
医療機器分類	管理医療機器
使用目的/効能効果	鼻腔と咽喉の加湿、洗浄により不快感を改善する。
販売名	オムロン吸入器スチームサワ NE-S18
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	250W
噴霧開始時間	通電後約30秒 ^(※1)
噴霧時間	少：約12分 多：約7分
噴霧量	少：2.5mL/分～10mL/分 多：4mL/分～10mL/分
噴霧粒子径	3～50 μ m
ボイラータンク容量	約40mL
給・排水カップ容量	約120mL
本体質量	約880g
外形寸法	273 (幅) × 248 (高さ) × 111 (奥行) mm
使用環境温湿度	+10℃～+40℃ 30～75%RH
保管環境温湿度	-20℃～+60℃ 10～95%RH
電気的安全性	電気用品安全法適合性検査証明済
付属品	吸入口カバー、吸入口、のど/はな切り替えツマミ、計量カップ、ノズル清掃ピン、排水案内ガイド、取扱説明書 (品質保証書付き)
製造販売元	オムロンヘルスケア株式会社 住所：〒615-0084 京都府京都市右京区山ノ内山ノ下町24番地 電話：0120-30-6606 (オムロンお客様サービスセンター)
製造元	OMRON DALIAN CO., LTD. 中国 大連市

お断りなく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

(※1) 噴霧が安定するには約60秒かかります。また周囲温度などにより噴霧までの時間は変わることがあります。

別売品について

別売品のお求めは、オムロンお客様サービスセンター
(☎電話 0120-30-6606) までご連絡ください。

次の別売品をご用意しています。

のど/はな切り替えツマミ 型式NE-S18-2 	タンクキャップ 型式NE-S18-8 
吸入口 型式NE-S18-4 	排水案内ガイド 型式NE-S18-9 
吸入口カバー 型式NE-S18-5 	温度調節レバー 型式NE-S18-10 
ノズル 型式NE-S18-6 	ノズル清掃ピン 型式NE-S18-11 
給・排水カップ 型式NE-S18-7 	計量カップ 型式NE-S18-12 
本体カバー 型式NE-S18-3 